

第46回茨城県統計大会開催



表彰を受ける統計調査員



表彰を受ける統計グラフコンクール受賞者

第46回茨城県統計大会が、去る12月22日(水)水戸市にある県立県民文化センター大ホールにおいて開催されました。統計大会は、統計功労者の表彰や児童・生徒の統計グラフコンクール表彰などを通じ、統計事業の進歩発展と統計知識の普及啓発を図ることを目的として、昭和34年以来毎年開催され今年で46回を数えます。

大会は、地元合唱団「野ばら会」によるさわやかなコーラスとともに幕をあげ、吉川成作潮来市統計調査員の開会の辞で始まりました。本大会の主催者である石川哲夫茨城県出納長のあいさつがあり、続いて御臨席された中川正徳総務省統計局統計企画課国際統計企画官、田山東湖県議会総務企画委員会委員長、齋藤和夫県町村会長からそれぞれ御祝辞をいただきました。

表彰式では最初に、統計調査に長年従事され、功績が顕著な方々に対して、県知事表彰、県統計協会総裁表彰、各省大臣表彰、全国統計協会連合会長表彰が行われました。続いて、平成16年に叙勲・褒章を受けられた方々及び大内賞受賞者が紹介された後、茨城県統計グラフコンクールの県知事賞、県議会議長賞、教育長賞、優秀校賞等の表彰があり、あわせて全国コンクール入賞者の表彰が行われました。表彰式の後、受賞者を代表して村井京子水戸市統計調査員が謝辞を述べられました。

また、統計グラフ受賞者インタビューが行われ、県知事賞を受賞した千代田町立新治小学校6年生の小野百合絵さん、檜村早紀さん、竹村ほづみさん、県議会議長賞を受賞したひたちなか市立勝田第3中学校3年生の大関千裕さん、末松みどりさん、冨塚まり子さんから、受賞した時の感想やグラフ作品を作るうえで工夫した点などについて話がありました。

最後に、長島平衛利根町統計調査員から、「統計の普及啓発活動の推進とより良い統計調査環境づくりに努める」、「県民のニーズに即した統計情報を分かりやすく利用しやすい形で提供することに努める」、「県・市町村及び統計調査員の緊密な連携を図り正確で効率的な統計調査の実施に努める」などの内容を盛り込んだ「大会宣言」が朗読され、満場の拍手で採択され、松本寛一五霞町統計調査員の閉会の辞で大会は盛況のうちに終了しました。

大会の開催にあたり御協力をいただきました関係者の皆様、並びに大会に御出席されました皆様に対しまして、厚くお礼申し上げます。